

質問への回答：公益財団法人佐賀県産業振興機構 事務処理の効率化等に関する業務委託に係るプロポーザル

| 質問事項 | 回答 | 回答日 |
|--|--|-----------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・会計ソフトのインストール台数について ・伺書入力の利用人数について | <ul style="list-style-type: none"> ・現行の運用では4拠点計80名の端末に会計ソフトをインストールし、会計ソフト上で伺書作成を行っています。伺書作成時には予算データ(予算科目、予算残額、執行済額)を引用しています。 ・会計業務の従事者は総務担当のみとなりますので、伺書作成と機能を分ける場合は、仕様書の5ページに記載の総務担当者21名が会計ソフト使用者、伺書作成の使用者は80名の前提で作成ください。 ・なお、仕様書の4ページに本業務での検討項目として挙げているグループウェアや勤怠管理、経費支払、人事労務システムの対象は134名を想定しています。 | 11月1日 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・会計システムの同時接続数について ・固定資産管理の同時接続数について | <ul style="list-style-type: none"> ・現行の運用では会計ソフトの同時接続数は4拠点計23です。更新に伴う接続数の見直しを想定していますが、提案に際しては<u>21</u>の前提で作成ください ・固定資産管理の同時接続数は5の前提で作成ください。 | 11月1日 <u>(11月5日一部修正)</u> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション・審査会(11月20日開催予定)の参加人数上限について | <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション・審査会当日の参加人数は3名以内でお願いします。 | 11月1日 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書4ページに記載の検討事項①～④に関して、既存システムのメーカーや商品名、利用人数について | <ul style="list-style-type: none"> ・既存システムのメーカーや商品名、利用人数は次のとおりです。 ①会計システム <ul style="list-style-type: none"> ※略称:産業イノベーションセンター「イノベ」、シンクロトロン光研究センター「シンクロ」、 県産品流通デザイン公社「公社」、さが産業ミライ創造ベース「RYO-FU」 商品名:サクセス パワフル会計「公益」 インストール数:80(イノベ39、シンクロ5、公社25、RYO-FU11) 同時接続数:23(イノベ8、シンクロ2、公社8、RYO-FU5) | 11月5日 |

| | | |
|------------------------------------|---|-------|
| | <p>②グループウェア 商品名:佐賀電算センター WEBWALKER'S Neo 利用数:134(イノベ64、シンクロ30(現状 17)、公社25、RYO-FU15)</p> <p>③給与計算 商品名:ソリマチ 給料王 利用数:5(イノベ2、シンクロ1、公社1、RYO-FU1)</p> <p>④勤怠管理 商品名:OBC 奉行クラウド 利用数:134(イノベ64、シンクロ30、公社25、RYO-FU15)</p> | |
| ・既存システムから切替えた場合、過去データの参照期間について | ・システム移行後の過去データ参照期間については5年以上を想定しており、これ以前のデータについては磁気媒体で保存(読み出し)可能であることとします。 | 11月5日 |
| ・仕様書4ページに記載の検討事項⑥人事・労務管理システムについて | <p>・今年11月から導入するシステムは次のとおりです。</p> <p>⑥人事・労務管理システム 商品名:プラスアルファコンサルティング タレントパレット 利用数:125(イノベ61、シンクロ29、公社30、RYO-FU5)</p> | 11月5日 |
| ・11月1日付け質疑回答に記載した固定資産管理の同時接続台数について | <p>・既存の固定資産管理のシステムは次のとおりです。</p> <p>商品名:サクセス パワフル償却(会計システムと連動) 利用数:2(シンクロのみ ※会計システム更新後は各拠点に導入予定)</p> | 11月5日 |
| ・本業務委託契約の範囲について | <p>・本業務委託契約の範囲は、(1)財務会計システムの更新に係る費用(構築費、導入サポート費等)及び(2)グループウェア・勤怠・給与・精算・人事管理等、各種システムの提案及びDX実現のための業務改善計画案の取りまとめとしています。</p> <p>・(1)の仕様要件である伺書作成を行うため、グループウェア等の機能を使用する必要がある場合は、グループウェア等を費用に含めて提案してください。</p> | 11月5日 |
| ・過去データの参照方法について | ・過去データ参照期間については前述のとおり5年以上を想定しており、参照方法については既存システムから新システムへの移行を想定しています。データの移行作 | 11月7日 |

| | | |
|--------------------|--|-------|
| | <p>業は上記(1)の契約範囲に含むものとしております。</p> <p>・過去データ参照のため旧システムを残すことは想定しておりません。</p> | |
| ・既存会計システムの利用環境について | <p>・弊財団の4拠点それぞれにおいてクライアント／サーバ形式で利用しています。利用者数や同時接続数は前述のとおりです。</p> | 11月7日 |
| ・委託上限額について | <p>・委託内容については、仕様書及び11月5日付け回答「本業務委託契約の範囲について」のとおりです。</p> <p>・なお、委託内容を踏まえた上で、財務・会計業務以外のシステム導入(更新)費用を、今回の委託上限額の範囲内で見積に含めてご提案いただくことも妨げません。</p> | 11月8日 |